



広報

ゆざわ

Vol.236

平成27年2月1日号
【毎月1日・15日発行】



地域に密着した生活支援

複合福祉施設「かくら」の職員は、全て地元の住民。オープンしてから3カ月余り、地域事情に詳しい職員が、高齢者の生活の支援のために頑張っています。

湯沢市ホームページ <http://www.city-yuzawa.jp/>

■主な内容

- P2 秋田県冬期防災訓練
- P4 湯沢市消防出初式
- P6 厚生労働大臣表彰、秋田県読書活動推進功労、特殊詐欺の注意喚起
- P7 放課後児童健全育成事業

秋田県冬期防災訓練

捜索

救助

□雪崩現場での捜索救出、救出した傷病者の緊急搬送。重機による雪崩の除去
(写真左は雪崩に巻き込まれた人の捜索、右が救助)



【雪崩現場】

【落雪した家屋】



雪を除去

□家屋から落雪した雪の除去を行い、避難路・傷病者の救急搬送路の確保



映像送信



□現地情報収集

雪を除去



□家屋から落雪した雪の除去を行い、避難路の確保
(写真左は除去前、右は除去後)

映像受信

情報
収集・伝達

災害対策現地本部

□被害状況の把握、関係機関との調整、支援物資などの手配・搬送、災害医療体制の調整

救助



□救急隊や雄勝中央病院の災害派遣医療チーム (DMAT) による傷病者の応急救護・救急搬送

住民避難



□地域住民の自主避難、安否確認、被害状況の報告・通報。避難所での採暖、炊き出し。

避難所

【公民館】



【落雪した家屋】





平成27年湯沢市消防出初式

地域の防災へ 1125人決意を新たに

一月五日、湯沢文化会館大ホールで、「湯沢市消防出初式」が行われ、千二百十五人の消防団員が参加しました。

式典では初めに、県知事表彰百四十五人（有功章・永年勤続章四十年以上から二十年以上まで）、県消防協会長表彰の功労章一人、勤続賞（十年以上五十五人、七年以上六十四人）、市長表彰の五年勤続表彰七十一人に表彰状が伝達されました。また、三十年以上勤務し、班長以上の階級で退団された二十一人に感謝状が贈られました。

齊藤市長は「日ごろより消防防災の最前線で、日夜献身的にご尽力いただき感謝します。災害や予期せぬ事態に的確に対応できるように引き続き、消防・防災体制の充実と強化に取り組みます」と述べました。

式典終了後、湯沢文化会館の駐車場で観閲行進が行われ、制服姿の勇ましい団員らは規律正しく整然と行進しました。



秋田県知事表彰受章者

敬称略

【有功章】

- ※由利 幸悦（秋ノ宮分団・副分団長）
- 天童 幸一（湯沢分団・班長）
- 高橋 茂（山田分団・部長）
- 菅原 茂（山田分団・班長）
- 小松 正一（山田分団・班長）
- 高橋 勝一（湯沢北分団・部長）
- 高橋 博美（湯沢北分団・班長）
- 小松 健幸（三関分団・部長）
- 佐々木 秀男（須川分団・班長）
- 佐々木 菊治（須川分団・班長）
- 小野田 末喜（須川分団・班長）
- 猪岡 茂雄（稲庭分団・部長）
- 小野寺 栄一（稲庭分団・班長）
- 佐藤 忠保（稲庭分団・班長）
- 遠田 良（川連分団・班長）
- 菅 太郎（横堀分団・班長）
- 岩城 栄悦（秋ノ宮分団・部長）
- 後藤 力三（小野分団・班長）
- 近野 朝克（皆瀬分団・部長）
- 佐藤 幸一（皆瀬分団・部長）

【永年勤続功労章（40年以上勤続）】

- ※高橋 多一（皆瀬分団・団員）
- 栗田 俊弘（元秋ノ宮分団・副分団長）

【永年勤続章（35年以上勤続）】

- ※兼子 賢一（皆瀬分団・分団長）

- 木村 宏一（湯沢北分団・副分団長）
- 古関 功一（湯沢北分団・部長）
- 藤田 栄悦（湯沢北分団・部長）
- 高山 成徳（三関分団・副分団長）
- 高橋 政介（稲庭分団・副分団長）
- 阿部 優志（稲庭分団・副分団長）
- 藤岡 庄一（稲庭分団・団員）
- 佐藤 多喜雄（三梨分団・副分団長）
- 阿部 岩雄（川連分団・班長）
- 松田 氏男（院内分団・副分団長）
- 小川 詩弘（院内分団・団員）
- 沼倉 榮一（秋ノ宮分団・班長）
- 佐藤 健造（小野分団・班長）
- 高橋 義美（皆瀬分団・部長）
- 藤原 幸雄（皆瀬分団・部長）
- 佐藤 莊悦（皆瀬分団・班長）
- 佐藤 徳松（皆瀬分団・団員）
- 菊地 門兵衛（元秋ノ宮分団・副分団長）

【永年勤続章（30年以上勤続）】

- ※奥山 純一（湯沢分団・分団長）
- 高橋 弘一（湯沢分団・部長）
- 藤原 利哉（湯沢分団・部長）
- 丹原 茂美（山田分団・団員）
- 松田 栄作（湯沢北分団・部長）
- 沼倉 真美（湯沢北分団・部長）
- 松田 貞美（湯沢北分団・班長）
- 松田 博雄（湯沢北分団・団員）
- 柴田 博長（湯沢北分団・部長）
- 佐藤 重男（幡野分団・班長）
- 奥山 優一（三関分団・分団長）
- 佐藤 昇一（須川分団・班長）
- 大沼 育男（稲庭分団・部長）
- 阿部 美喜夫（稲庭分団・班長）

- 麻生 武久（稲庭分団・団員）
- 滝 健一（川連分団・部長）
- 佐藤 一美（横堀分団・班長）
- 久保 雄二（院内分団・班長）
- 長山 儀一郎（院内分団・班長）
- 東海林 正喜（院内分団・班長）
- 菅 勝美（秋ノ宮分団・班長）
- 柴田 誠（秋ノ宮分団・班長）
- 菅野 貢（秋ノ宮分団・団員）
- 高橋 忠（秋ノ宮分団・団員）
- 沼倉 清美（秋ノ宮分団・団員）
- 菅 慎一（秋ノ宮分団・団員）
- 柴田 正彦（小野分団・班長）
- 高橋 賢悦（小野分団・団員）
- 高橋 一久（皆瀬分団・部長）
- 藤原 智（皆瀬分団・部長）
- 井川 良雄（元湯沢分団・部長）
- 新山 徳育（元稲庭分団・班長）

秋田県消防協会長 表彰受章者

【功労章】

- ※佐藤 芳正（須川分団・団員）

感謝状

【退団者（班長以上で30年以上勤務）】

- ※加納 敬悦（元団本部・副団長）
- 倉田 健一（元湯沢分団・部長）
- 高橋 正蔵（元湯沢分団・部長）
- 井川 良雄（元湯沢分団・部長）



（※は代表受領者）

- 佐藤 久男（元湯沢分団・部長）
- 小松 正悟（元山田分団・部長）
- 宮原 一郎（元山田分団・部長）
- 井上 正己（元山田分団・部長）
- 小松 米男（元山田分団・部長）
- 泉 哲雄（元山田分団・班長）
- 菅原 良一（元山田分団・部長）
- 新山 徳育（元稲庭分団・班長）
- 三浦 庄三（元三梨分団・部長）
- 佐藤 清志（元川連分団・副分団長）
- 竹谷 康（元川連分団・部長）
- 日野 孝治（元川連分団・部長）
- 藤原 晴雄（元横堀分団・副分団長）
- 栗田 俊弘（元秋ノ宮分団・副分団長）
- 菊地 門兵衛（元秋ノ宮分団・副分団長）
- 松井 三郎（元秋ノ宮分団・部長）
- 由利 勝郎（元秋ノ宮分団・班長）

▲齊藤市長から感謝状を受け取る加納敬悦さん

放課後 児童 クラブ



平成27年度利用児童を募集します

日中、仕事などで家庭に保護者などがない児童を対象に、地域・学校の協力を得ながら、子どもたちが安全な放課後を過ごすための「放課後児童クラブ（放課後児童健全育成事業）」の利用児童を募集します。



- ◆**対象** 小学校1年生から6年生までのうち、放課後に帰宅しても保護者などがない児童
※1～3年生が優先となります。
- ◆**実施日時** 平日＝放課後～午後6時30分／土曜日と学校の長期休業日＝午前8時～午後6時30分
※土曜日と学校の長期休業日は昼食が必要です。また、日曜日・祝日・年末年始は休みです。
- ◆**申し込み方法** 放課後児童クラブ、福祉課児童福祉班、各総合支所に

- 備え付けの申請書に記入の上、保護者の就労証明書を添えて、学区内の放課後児童クラブまたは福祉課児童福祉班、各総合支所に提出してください
- ◆**申込期間** 2月2日（月）～3月2日（月）
※湯沢南児童館は3月6日（金）まで。
- ◆**問い合わせ** 福祉課児童福祉班（☎78-0166）または学区内の放課後児童クラブへ

◆放課後児童クラブ一覧

学区	名称	住所	電話番号
湯沢東	祝田児童クラブ	湯沢市字祝田154番地1（祝田放課後児童健全育成施設）	72-1811
	岩崎児童クラブ	湯沢市岩崎字寝連沢1番地10（旧岩崎小学校内）	73-3490
	倉内さくらっ子	湯沢市倉内字三ツ田1番地11（倉内住宅集会所内）	080-1677-3651
湯沢西	湯沢南児童館	湯沢市千石町二丁目4番8（湯沢コミュニティーセンター隣）	72-8456
	若草学童部	湯沢市清水町二丁目3番3号（若草幼稚園内）	73-6738
湯沢東・西	ふたば学童クラブ	湯沢市表町四丁目5番25号（双葉乳児保育園内）	56-6888
山田	深堀ぐんぐんキッズ	湯沢市深堀字高屋敷58番地3（深堀保育園内）	72-2512
川連・駒形	いなかわっこ大館教室	湯沢市川連字上平城2番地6（旧稲川地区福祉サポートセンター）	090-7068-4845
稲庭・三梨	いなかわっこ宮田教室	湯沢市三梨字宮田屋布前17番地（稲川克雪センター内）	080-1822-5732
雄勝（小野）	小野児童館	湯沢市小野字東水口205番地2（小野児童館）	52-2590
雄勝（院内）	院内児童館	湯沢市院内字田用橋61番地（院内児童館）	52-2498
雄勝（秋ノ宮）	秋ノ宮児童館	湯沢市秋ノ宮字山岸146番地（秋ノ宮児童館）	55-5862
雄勝（横堀）	ワンパクハウス	湯沢市横堀字小田中5番地2（横堀小学校内）	090-5232-9001
皆瀬	皆瀬児童クラブ	湯沢市皆瀬字下菅生32番地（特別養護老人ホームふれあいの里内）	58-4155

秋田県読書活動推進功労



齋藤 幸子 さん
〔西新町〕(70)

平成4年から10年間、湯沢図書館協議会委員として、読書推進に尽力。現在も本の宅配や図書館施設ボランティアとして活動を継続しています。齋藤さんは「これまで読書の大切さを痛感していたので、県民読書の日が制定されてうれしい。また、表彰された読み聞かせグループが、子どもたちに読書の楽しさを教える活動をしていることを知り、とてもうれしく思いました」と話していました。

厚生労働大臣表彰



藤原 璋治 さん
〔関戸〕(75)

秋田県民生児童委員協議会副会長。長年にわたり、民生委員・児童委員として活動し、地域の信頼も厚く、他の模範となり多大な信頼を得ている。また、湯沢市民生児童委員協議会会長として、民生委員の指導に尽力。藤原さんは「受賞できたのは皆さんののおかげ。皆さんの協力のおかげで民生委員・児童委員を続けてこれました」と話していました。

功労・功績をたたえて

受賞された皆さんをご紹介します。

高額被害多発! 詐欺被害急増中

年金支払い月は特に注意を!



最近、湯沢市内で立て続けに高額の詐欺被害が発生しています。「お金を送ってほしい」「名義を貸してほしい」「絶対に儲かる」といった電話がきたら詐欺を疑うとともに、身に覚えのない郵便物や荷物、メールが届いたら、すぐに市役所や警察署にご相談ください。日ごろから家族で連絡を取り合い、被害に遭わないよう注意しましょう。

- ❗ ひとりでは決めない! 払わない!
- ❗ 振り込まない! 送らない!
- ❗ 不安になったらまずご相談ください

- ▶ 湯沢市消費生活センター ☎72-0874
(市本庁舎内、相談時間：午前8時30分～午後5時)
- ▶ 湯沢警察署 ☎73-2127



市からのお知らせ

委嘱 湯沢市人権擁護委員が 決まりました

一月一日付で、法務大臣から委嘱された人権擁護委員を紹介します。
 ■阿部祐子さん（皆瀬地域／再任）
 ○任期 一月一日～平成29年12月31日
 ○問い合わせ 福祉課地域福祉班（☎2122）へ

講演 栗駒山麓連携 シンポジウム

○とき 2月14日(土)午後1時～3時30分
 ○ところ 湯沢グランドホテル
 ○演題 「全日本登山体育大会宮城大会における3市1村の連携について」

講話 美の国アクティブカレッジ 特別講座湯沢キャンパス 湯沢・雄勝の文学者たち

山村暮鳥、帯屋久太郎、滑川道夫など、湯沢・雄勝地域で活躍した文学者たちの交流関係を交えての講話です。
 ○とき 2月28日(土)午後1時
 ○ところ 湯沢雄勝広域交流センター第1研修室
 ○講師 北条恒久さん
 ○受講料 無料
 ○申し込み・問い合わせ 秋田県生涯学習センター（☎018-865-1171）へ

国からのお知らせ

申告 平成26年分の 確定申告期限と 納期限のお知らせ

平成二十六年分の確定申告の提出期限と納付期限は次のとおりです。
 ○申告所得税、復興特別所得税、贈与税 3月16日(月)
 ○個人事業者の消費税および地方消費税 3月31日(火)
 ※税務署での申告相談は、2月12日(木)からです。
 ○問い合わせ 湯沢税務署（☎5100）へ

○事例発表 「栗駒山麓広域による世界ジオパーク認定を目指して」
 ○問い合わせ まるごと売る課観光物産班（☎8180）へ

健康 温活セミナー

バレエ・エクササイズで冷え知らずの体を手に入れよう。
 ○とき 2月21日(土)午後3時
 ○ところ 市本庁舎2階会議室21
 ○講師 石田玲さん（インストラクター）
 ○参加料 無料
 ○定員 15人程度（先着順）
 ○申し込み・問い合わせ 2月13日(金)まで、企画課男女共同参画・少子化対策室（☎8274）へ

湯沢市第四期 障がい福祉計画(案)に 関する意見募集

湯沢市第四期障がい福祉計画(案)のパブリックコメントを実施します。皆さんのご意見・ご提案をお寄せください。
 なお、計画策定に時間を要したため、パブリックコメントの実施予告を行うことができませんでしたので、ご了承ください。

その他のお知らせ

無料相談会 障がいや病気などで お困りの方へ

事前の申し込みが必要です。
 ○とき 2月15日(日)午前10時～正午／午前11時30分受け付け終了
 ○ところ 湯沢生涯学習センター
 ○相談内容 各種制度や福祉サービスの内容・利用に関する事、地域生活や介護に関する事など
 ○申し込み・問い合わせ 包括支援ネットワーク協議会相談支援部会事務局（多機能型事業所かざぐるま内☎8678）または福祉課障がい福祉班（☎8075）へ

募集 公益財団法人 京野育英団 大学奨学生募集

○応募資格 県内出身で、国、公、私立大学（短大を含む）に在学中、または今春に入学予定の人
 ○募集人員 若干名
 ○奨学金 年額十二万円（給費生）
 ○申込期間 2月2日(月)～3月31日(火)
 ○申し込み・問い合わせ 京野育英団竹内（秋田銘醸株式会社内☎3161内線100）へ

○募集期間 2月2日(月)～23日(月)
 ○公表方法 ▽掲載市ホームページ、▽閲覧市福祉課障がい福祉班各総合支所
 ○問い合わせ 福祉課障がい福祉班（☎8075）へ

発表 湯沢翔北高等学校 体験研究発表会

湯沢翔北高等学校の生徒がさまざまな活動を通して、学習・体験・経験してきたことを発表します。
 ○とき 2月12日(木)午後1時10分～3時
 ○ところ 湯沢翔北高等学校第一体育館
 ○問い合わせ 湯沢翔北高等学校佐藤（☎5200）へ

★募集 森づくり活動を 募集します

森林の手入れ、森林の中で行う体験活動や自然観察会など、森林に対する関心を高め、県民参加の森づくりを推進する取り組みを支援します。
 ○補助 上限四十万円
 ○応募方法 平成27年度森づくり県民提案事業提案書（水と緑の森づくり税事業ウェブページからダウンロード）

大会 湯沢市バスケットボール 総合選手権大会

○とき 2月15日(日)午前8時30分集合、9時30分試合開始
 ○ところ 総合体育館
 ○参加資格 高校生以上で、市内在住または勤務している人で組織しているチーム
 ○参加料 1チーム五千元
 ○申し込み 2月9日(月)まで、総合体育館（☎6500）へ
 ○問い合わせ 湯沢市バスケットボール協会事務局丹（☎090-2605-2886）へ



相談 「秋田県南若者サポート ステーションよ」て からのお知らせ

「働きたいけど、どうしたらいいかわからない」「人間関係がうまくいかず、就労に自信がない」など悩んでいる十五歳から三十九歳の若者や家族の支援をしています。相談内容は厳守します。気軽に相談ください。

ンロード可)に必要事項を記入の上、左記へ提出
 ※詳細は左記へ問い合わせください。
 ○応募期限 2月10日(火)
 ○申し込み 雄勝地域振興局森づくり推進課（☎5111）へ
 ○問い合わせ 県森林整備課（☎018-860-1750）へ

防止 雪害事故防止について

雪害事故が多発しています。もしもの時に迅速な救助ができるよう、屋根の雪降ろしは一人ではないうちにしましょう。ヘルメットをかぶり、安全帯などを装着して安全を確保してください。
 また、屋根の落雪に巻き込まれないよう、不用意に軒下に入り込まないように注意しましょう。
 ○問い合わせ 湯沢警察署（☎2127）へ



○相談時間 午前10時～午後5時
 ※水・日曜日、祝日は休館。
 ○ところ すこやか横手内（横手市横山町1-1）
 ○利用料 無料
 ○問い合わせ 秋田県南サポートステーションよこて（☎0182-5101）へ

届出 露店等の開設にあたり、 届出と消火器の準備が 必要になりました

平成二十五年八月に発生した京都府福知山市の花火大会の事故を契機に、祭礼、縁日、花火大会など多くの人が集合する催しにおける防火管理の強化を図るため、湯沢雄勝広域市町村圏組合火災予防条例が改正されました。

この改正により、祭礼や縁日など多くの人が集まる催しで、火気器具などを使用する露店などを開設する場合には、届出が必要になりました。また、消火器の設置も義務付けられます。

催しの規模、使用する火気器具などにより、届出内容に違いがありますので、詳細は左記、または最寄りの消防署へ問い合わせください。
 ○問い合わせ 湯沢雄勝広域市町村圏組合消防本部予防課（☎3168）へ

2月 図書館だより

●休館日については、市民カレンダーをご覧ください。

- 湯** = 湯沢図書館 (☎3040)、**稲** = 稲川カルチャーセンター (☎5557)
- 雄** = 雄勝図書館 (☎5387)、**皆** = 皆瀬生涯学習センター (☎2033)

湯 動物の見ている世界

ギヨーム・デュプラ／著
創元社

動物の見ている世界は、人間のそれと同じものなのか。同じ景色なのに、見え方が違ってる。最新科学の成果とそれに基づく推測を交え描いた、世界で初めての視覚科学絵本。めくって学べる仕掛絵本図鑑は、お子さんだけでなく、大人も驚く発見がたくさんです。



稲 宇喜多の捨て嫁

木下昌輝／著
文藝春秋

嫁の嫁ぎ先を攻め滅ぼすことも厭わず、下克上で成り上がる戦国大名・宇喜多直家。その真実の姿とは一体…。ピカレスク歴史小説の新旗手ここに誕生!!
第92回オール讀物新人賞受賞作。



新着図書案内

一般図書

湯	共働きファミリーの仕事と子育て両立バイブル	日経DUAL編集部
雄	お医者さんが教えるわが子の背を伸ばす本	風本 真吾
稲	不用品活用手作り作品集 捨てないで!	浜崎 幸恵
皆	まんが日本昔ばなし今むかし	川内彩友美

ここで紹介した図書は一部です。
新着図書情報は、市ホームページでも確認できます。

児童図書

湯	ゆきのひのいえで	まるやまあやこ
湯	親子で楽しむ こどもあいさつ塾	坂東眞理子
雄	かならずわかる! はじめてのそろばん	堀野 晃/監修
皆	ダンゴムシだんごろう2 たびの空	みおちづる

2月の特集・イベント

湯 一般 『カラダとココロにリラックスを!!』
日々「お疲れ」の体と心の「癒し方」を提案します。

児童 『おいしいお菓子集まれ!』

乳幼児向けのイベント開催中!
『サイコロ』振ってチャレンジしよう。

みんなの森おはなし会

と き: 2月28日(土) 午前10時30分
と ころ: 湯沢図書館 児童室

☆おはなしボランティア「みんなの森」では随時会員を募集しています。おはなし会の見学も可能です。

雄 一般 『それでもやっぱり冬が好き』

児童 『春をまるわひで...変わっていく季節の絵本』
おはなし会

と き: 2月7日(土) 午前10時
と ころ: 雄勝図書館 児童コーナー

稲 おはなしの会「ひまわり」による「おはなし会」

と き: 2月21日(土) 午前10時
と ころ: 稲川カルチャーセンター
内 容: 絵本の読み聞かせ・手遊びなど

知ってる!? 図書館情報

⑤ 背ラベルについて

本がたくさんあるのは、本屋さんも図書館も同じですが、図書館では本にいろいろな装飾をしています。背表紙にシールが貼ってあるのも図書館の本の特徴です。

シールに書いてある3桁の数字は、その本がどんな分野の本なのかを表しています。カタカナは、作者の頭文字などになります。図書館の中だけで利用してもらいたい本には、赤い「禁帯出」のシールを別に貼っています。背表紙のシールのことについて、職員に質問してみるのもいいですね。



湯沢市内スキー場イベント情報

市内スキー場の各種イベントについてお知らせします。
なお、バッジテストについては、滑り慣れたゲレンデで受験する方が有利になりますので、市内スキー場で取得することをお勧めします。

湯沢スキー場 ☎72-1459 ※2月11日(水)は、休まず営業します。

◆バッジテスト

- と き 2月8日(日)、15日(日)、22日(日)、3月1日(日)
- 参加料 受験する級別で料金が異なります
- 申し込み 当日午前10時まで、スキークラブヒュッテで受け付け
- 問い合わせ 湯沢スキースクール谷藤(☎090-8780-8832)へ

稲川スキー場 ☎42-4185

◆バッジテスト

- と き 2月8日(日)、3月1日(日) / 午前10時～午後3時
- 参加料 受験する級別で料金が異なります
- 問い合わせ 稲川スキークラブ加藤(☎42-3311)へ

◆大会

- 湯沢雄勝小学生スキー交流会アルペン競技会**
- と き 2月11日(水)
 - 対 象 小学校3～6年生
 - 問い合わせ 湯沢雄勝スキー連絡協議会阿部(院内小学校内☎52-2033)へ
- 第32回稲川スキー大会**
- と き 3月8日(日)
 - 参加料 1,000円(一般2,000円)
 - 対 象 小学1年～一般
 - 申し込み・問い合わせ 2月22日(日)まで、チャレンジスポーツクラブいなかわ村上(稲川交流スポーツエリア内☎42-5060)へ

小安温泉スキー場 ☎47-5241

◆バッジテスト

- と き 2月8日(日)、15日(日)、22日(日) / 午前10時～午後3時
- 参加料 受験する級別で料金が異なります
- 問い合わせ 皆瀬スキースクール阿部(☎090-4637-6348)へ

◆講習会

- と き 日曜日、祝日 / 午前10時～正午、午後1時～3時
- 受講料 1,500円(1レッスン2時間)
- 申し込み 当日スキークラブハウスで受け付け
- 問い合わせ 皆瀬スキースクール阿部(☎090-4637-6348)へ

◆イベント

- スノーフェスタ2015**
- と き 2月7日(土) 午前10時～午後3時
 - 午前の部 9時30分から受け付け / 参加料300円 / スキーアスレチック、スキータイムレース
 - 午後の部 12時30分から受け付け / 参加料500円 / スノーチューブレース、ながぐつとばしレース、雪中宝探し
 - 問い合わせ みなせスポーツ・文化クラブ「楽日人」(☎46-2033)へ

Yuzawa's Sports Information

YU-SPO
ユースポ
湯沢のスポーツ

104

このページに関する問い合わせ

教育委員会生涯学習課スポーツ振興班
☎55-8286 FAX72-8515
※市のホームページにもスポーツ情報を掲載しています。「トップページ」→暮らしのガイド→スポーツ」

2月 市民カレンダー

●はスポーツ関連の行事です。
詳しくは市教育委員会生涯学習課
スポーツ振興班(☎55-8286)へ

1日	●フットサル湯沢カップ大会U-12(総合体育館)	15日	○湯沢図書館休館日 ●湯沢市総合バスケットボール選手権(総合体育館)
2月	○湯沢図書館休館日 ○雄勝図書館休館日	16日	○雄勝図書館休館日
3火	○夜の戸籍等証明書交付(本庁市民課)～午後7時	17火	○夜の戸籍等証明書交付(本庁市民課)～午後7時
4水	○げんきっこクラブ0、1才児クラス(広域交流センター) 午前10時～11時30分/誕生会・豆まき ○年金相談(商工会議所会館)午前10時～午後2時 ●一般開放(体育センター)午前9時～正午(高校生を除く一般)	18水	○げんきっこクラブ2才以上児クラス(広域交流センター) 午前10時～11時30分/誕生会・サーキット遊び ○年金相談(商工会議所会館)午前10時～午後2時 ●一般開放(体育センター)午前9時～正午(高校生を除く一般)
5木	○夜の戸籍等証明書交付(本庁市民課)～午後7時	19木	○夜の戸籍等証明書交付(本庁市民課)～午後7時
6金	●一般開放(体育センター)午後6時～9時(高校生を除く一般)	20金	●一般開放(体育センター)午後6時～9時(高校生を除く一般)
7土	2月7日は「北方領土の日」です ●湯沢市雄勝郡中学校冬季バスケットボール交流会(総合体育館) ●スノーフェスタ2015(小安温泉スキー場)	21土	●ネクサスナイターカップ稲川大会(稲川スキー場)
8日	●湯沢市フットサル選手権(総合体育館)	22日	●湯沢市フットサル選手権(総合体育館) ●こまちハートオブ・ゴールド杯卓球・ラジボール大会(雄勝中学校体育館)
9月	○雄勝図書館休館日 ●生涯スポーツ教室(総合体育館)	23月	○雄勝図書館休館日 ●生涯スポーツ教室(総合体育館)
10火	○夜の戸籍等証明書交付(本庁市民課)～午後7時	24火	○夜の戸籍等証明書交付(本庁市民課)～午後7時
11水	○湯沢図書館休館日 ○雄勝図書館休館日 ○祝祭日救急歯科診療 柴田歯科医院(羽後町/☎5001/ 午前9時～正午) ●一般開放(体育センター)午前9時～正午(高校生を除く一般) ●湯沢雄勝小学生スキー交流会アルペン競技大会(稲川スキー場)	25水	○げんきっこクラブ合同クラス(広域交流センター) 午前10時～11時30分/楽しいお話 ○年金相談(商工会議所会館)午前10時～午後2時 ●一般開放(体育センター)午前9時～正午(高校生を除く一般)
12木	○夜の戸籍等証明書交付(本庁市民課)～午後7時 ○年金相談(商工会議所会館)午前10時～午後2時 ●カンガルースクール閉校式(広域交流センター)	26木	○夜の戸籍等証明書交付(本庁市民課)～午後7時 納税は簡単で便利な口座振替をご利用ください お問い合わせは 税務課納税班(☎73-2118)へ
13金	●一般開放(体育センター)午後6時～9時(高校生を除く一般)	27金	●一般開放(体育センター)午後6時～9時(高校生を除く一般)
14土	●一般開放(体育センター)午前9時～午後6時(小中学生・高校生)	28土	●一般開放(体育センター)午前9時～午後6時(小中学生・高校生)

2月献血日程 市民の皆さんのご協力をお願いします!

日にち	実施場所	実施時間	種類	日にち	実施場所	実施時間	種類	日にち	実施場所	実施時間	種類
16日(月)	島田金属工業株秋田工場	10:00-10:40	全血	23日(月)	雄勝地域振興局	10:00-11:10	全血	24日(火)	(株)高瀬電設	9:00-10:00	全血
	雄勝福祉会平成園	11:20-12:00			(株)寛文五年堂	13:00-14:20			湯沢市役所	13:00-16:00	
	国土交通省湯沢河川国道事務所	13:40-15:40			街佐藤養助商店(本社工場)	15:00-16:30					

○問い合わせ 湯沢保健所健康・予防課(☎73-6155)または市健康対策課予防衛生班(☎73-2124)へ



●湯沢地域

氏名	お誕生日	ご両親	行政区
内藤 紗良ちゃん	12.22	聡さん・彩さん	清水町第7
奥山 千愛ちゃん	12.25	美智雄さん・真子さん	倉内団地第1
奥山 怜旺くん	12.25	美智雄さん・真子さん	倉内団地第1
菅 碧和斗くん	12.27	栄伊斗さん・美咲希さん	さつき町第1
鈴木 きいちゃん	12.29	康幸さん・いずみさん	両神
小野寺 咲春ちゃん	12.31	呂典さん・恵子さん	中野町3

●稲川地域

氏名	お誕生日	ご両親	行政区
伊藤 ひよりちゃん	1.2	孝貴さん・真奈美さん	西大通り
布目 悠真くん	1.4	優太さん・恵さん	両神
高橋 奈央ちゃん	12.29	祐樹さん・恵さん	大倉
阿部 恭也くん	1.4	貴弥さん・美樹さん	久保4
高橋 咲良ちゃん	1.6	真さん・通子さん	久保4

1月15日届け出分まで



おくやみ

ご冥福をお祈りします

■稲川地域

死亡月日	氏名	年齢	行政区	世帯主
12.27	柴田 秋男さん	78	萩田	本人
12.29	佐藤 ナツさん	84	新町	京子
12.31	佐藤 ミヤさん	89	健寿苑	本人
1.2	宇佐美サダ子さん	90	早坂	繁治
1.4	阿部 博さん	97	飯田	本人
1.8	大関 秋雄さん	66	野村3	実
1.9	香澤 信夫さん	95	八面1	満
1.13	高橋 ヨネさん	83	八面1	本人
1.14	佐藤 キミヨさん	103	宮田	憲一

■湯沢地域

死亡月日	氏名	年齢	行政区	世帯主
12.28	藤原文雄さん	70	八幡林	智弥
12.30	最上 定雄さん	78	新田	政美
12.31	武田 武志さん	77	戸石崎ニュータウン	タケ
12.31	小野崎 葉子さん	60	平和町	米子
1.2	長瀬 三之助さん	77	いさみが岡	本人
1.4	新山 ヤスさん	94	森下	欣一
1.5	奥山 壽子さん	84	三途川	清一
1.5	阿部 章子さん	49	中野町1	浩一
1.6	阿部 力雄さん	63	杉沢裏第2	美喜子
1.6	飯塚 榮子さん	87	湯の原	本人
1.6	大澤 三郎さん	75	松ノ木下丁	隆
1.8	吉野 久次郎さん	92	岡田	弘子
1.9	泉川 俊治さん	80	清水町第4の1	本人
1.9	佐々木 純子さん	61	西田町第1	徳美
1.12	鈴木 ユキさん	93	大工町第2	本人

■雄勝地域

死亡月日	氏名	年齢	行政区	世帯主
12.27	佐々木 イセさん	79	三ツ村	稔
12.30	高橋 勇さん	88	上旭町	ちづる
1.4	泉 由美子さん	52	宮内	結香
1.5	菅 トエ子さん	88	湯ノ岱	保弘
1.6	佐々木 慎一さん	50	三ツ村	祐子
1.11	菅 運昌さん	78	川連	幸子
1.12	千田 幸男さん	63	平城	キミ
1.12	大友 アイさん	89	寺町	本人
1.13	渡部 アヤさん	90	京櫃	本人
1.15	高橋 チヨさん	91	城ノ内	嘉之

■皆瀬地域

死亡月日	氏名	年齢	行政区	世帯主
12.29	高橋 フミヨさん	95	下生内	栄

1月15日届け出分まで

「こんにちは赤ちゃん」「おくやみ」に掲載を希望しない人は、届け出の際に窓口へ申し出てください。

今月の表紙の人

高齢者の生活支援を担う拠点施設の足掛かりに



社会福祉法人一視同仁会理事長 佐藤健夫さん (55)

十月六日、川連地区に複合福祉施設『かぐら』がオープンしました。サービス付き高齢者向け住宅四十一戸(定員六十人)を核としたもので、デイサービス(一日定員十五人)や訪問介護も行っています。

この施設は、旧仏壇工場を改築。鉄骨造二階建てで、延べ床面積が二千六百六平方メートルとなっていています。一階部分には、日用品などを販売しているミニスーパーや量り売りしている総菜を並べたり、食事したりできるフードコートを整備し、『森のごはん』という愛称で入居者だけでなく、地域住民の交流の場として開放されています。

佐藤健夫理事長に『かぐら』を開設するに至った経緯を伺ったところ「知人の紹介で、宮城県石巻市に社会福祉法人を立ち上げ、介護事業に参入して十五年になります。東日本大震災の経験が根底にあります。運営していた特別養護老人ホームを避難所として地域住民を受け入れました。当時は、食料が不足していた中で、地域のかたがたが米や野菜などを持ち寄り、難局を乗り切りました。震災を経験し、改めて福祉施設のあり方を再確認しました。有事の際には、日用品や食料品を備蓄品とし、避難場所として開放したいと

思っています」と話していました。

『かぐら』の核として位置付けている高齢者向け住宅について「手すりの高さや使いやすさ、階段の段差、膝の負担を軽減するため弾力を持たせた床など、高齢者が住みやすい環境を追求しました。居住空間は約四十平方メートル(国の基準は十八平方メートル)。広い部屋でくつろぎながら生活をしてもらいたいという思いから」と強調していました。

また、地域住民の交流の場も担っている『森のごはん』について「高齢者の他に、小・中学生も利用しているので、年代を超えた交流の場になると思っています。また、入居者が元気に暮らせるように、地元食材を使用したり、新鮮な海鮮類を取り寄せたりなど、力を入れていきます」と笑みがこぼれていました。

「最近では、介護の資格を持った職員が地域の高齢者世帯を訪問しています。お茶を飲みながら話をするだけでも思い始めました。その際に弁当や日用品の宅配要望もあります。高齢化が進む中で、この施設が生活の支えとして、福祉サービス、買い物支援、防災機能を担う拠点の足掛かりになり、同じような施設が増えてほしいと思っています」と今後の福祉政策に期待していました。



複合福祉施設「かぐら」の開設のきっかけや施設の内容、存在意義について、熱く語っていただきました(写真:佐藤健夫理事長)